

こころ
心

な
和



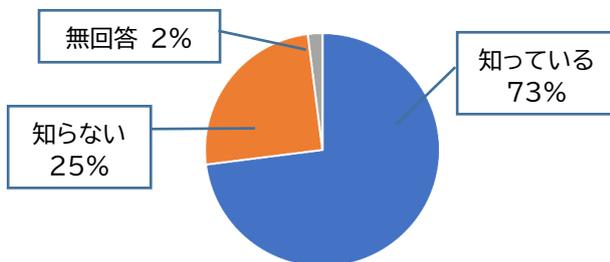
福島県立大笹生支援学校
いじめ防止対策委員会発行
令和6年2月22日

今年度2回目の「いじめに関するアンケート」回答の御協力ありがとうございました。中学部、高等部生徒にもアンケートを実施しました。これらの結果から、学校で取り組んでいることや家庭と学校で連携して取り組んでいきたいことについてお知らせします。

保護者アンケートより

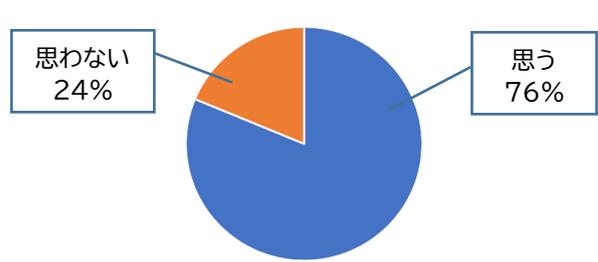
※保護者 217 名中
195 名から回答

Q1 タブレット端末やスマートフォンを使うことで、いじめにつながるがあると知っていますか。



中学部・高等部生徒アンケートより

Q1 インターネットやスマートフォン、携帯電話のメールの使い方が、いじめの原因になるかと思いませんか。



Q2 具体的にどのような使い方がいじめにつながりますか。

※回答のうち主なもの。

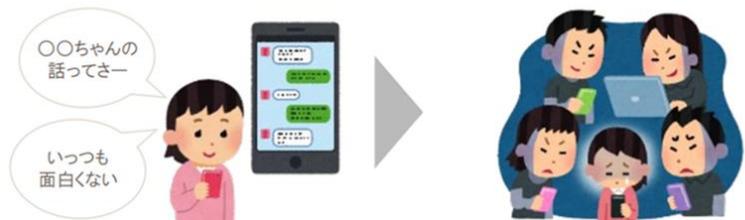
- ▶ SNS、LINE、チャット等における誹謗中傷や悪口、既読スルー、無視、仲間外れ。
- ▶ 写真や動画等の個人情報の許可を得ない投稿。
- ▶ 言葉の使い方や読み取りにおける行き違い。

こんな事例がありました！

タブレットやスマートフォンを用いたやりとりが「いじめにつながる可能性がある」ことについて、保護者の方々からも生徒からも高い割合で「知っている」「思う」という回答がありました。

うっかり「？」をつけ忘れたために

一方的にグループから外されてしまった



『インターネットトラブル事例集』総務省
総合通信基盤局 消費者行政第一課より

いじめを未然に防止するために ①

児童生徒がタブレットやスマートフォン等を使用する際には、適切な使い方や情報モラルを身に付けることに加え、使用のルールづくりが大切になります。また、タブレットやスマートフォン等の端末を通してのやりとりは、相手の表情や身振り、声のトーン等、対面でのやりとりと比較すると相手の様子や気持ちを感じ取る要素が限られ、文字等からの読み取りが中心となります。目の前にいない相手の状況、気持ちに対する想像力や思いやり、丁寧な言葉遣いについて、日頃から身近な大人がモデルとなることで、児童生徒が「相手にとって苦痛を感じるものではないか」という視点をもてるようにかかわっていきましょう。

家庭でインターネット利用のルールづくりを!!

【ルールの例】

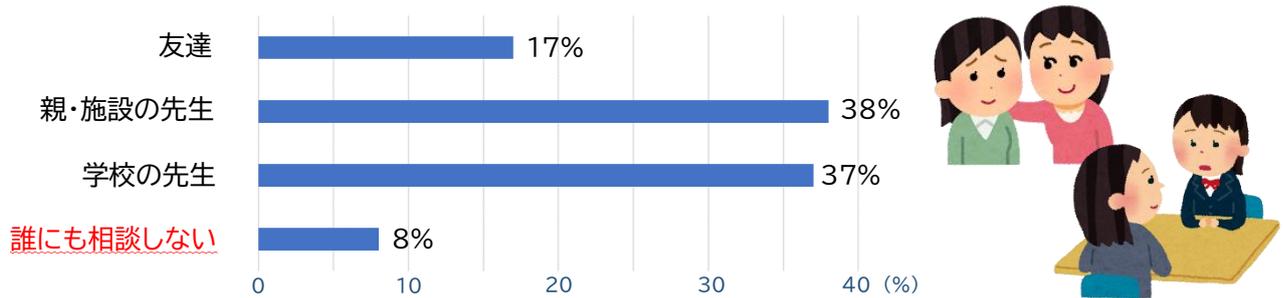
- フィルタリングを勝手に外しません。
- 名前やメールアドレス等は、知らない人に教えません。
- 知らない人とはSNSをしません。
- 利用時間は、1日__時間にします。
- 午後__時以降は利用しません。
- 就寝するときは、スマホを自分の部屋に持ち込みません。



『絶対ダメ! 自撮り!』福島県 福島県教育委員会 福島県警察より一部抜粋

中学部・高等部生徒アンケートより

Q2 学校で困ったことや嫌なことがあったときに、誰に相談していますか。(複数回答あり)



困ったことや嫌なことがあったとき、約9割の生徒は友達や身近な大人に相談することができていることが分かりました。一人で抱え込まず、誰かに「聞いてもらう」、「一緒に考えてもらう」ことで、気持ちが楽になったり解決につながったりします。一方で、8%の生徒が「誰にも相談しない」と回答しています。担任からの聞き取りにより、「言いたくない。」「家族とゆっくり話す時間がない。」「言ったことが否定されるから。」という思いがあることが分かりました。困ったことや嫌なことがあったときには、自分から相談したり助けを求めたりすることが大切であることを伝えるとともに、困っている様子が伺えるときには、声を掛けて相談するきっかけを作ったり話をじっくり聞いたりしながら、思いを伝えたり相談したりすることができるよう指導にあたっています。



いじめを未然に防止するために ②

日頃から、児童生徒が相談しやすい関係性を築くとともに、児童生徒のいつもと違った様子を見逃さず、かかわっていくことが大切です。児童生徒について「なんだかいつもと違う」「心配な様子がある」「困っているのでは？」と感じたときや本人から相談があったときには、気持ちに寄り添いながら、まずは話を聞いてあげていただきたいと思います。そして、家庭だけで抱えず、担任や学校に御相談ください。児童生徒を中心に据えながら、状況を把握し一緒に対応を考えていきます。

<学校>

- 担任 ○学部主事 ○教頭 ○養護教諭
- いじめ防止対策委員会
- 地域支援センターささっこ(特別支援教育コーディネーターが対応します。)
- 早期に状況を把握し、環境の改善、心のケア、対象児童生徒の指導などを継続して行います。



<外部機関>

- ◆「ふくしま 24 時間子ども SOS」
子どものための 24 時間電話相談
0120-916-024
- ◆「ダイヤル SOS」
いじめ問題や不登校、体罰などの教育相談。子どもも大人も相談できます。
0120-453-141

◆「親子のための相談 LINE」

子育ての不安、不登校など、子どもや子育てに関する相談



今回のアンケートでは、保護者の方から「お子さんから学校でいじめられていると思えるようなことを聞いたことがある」という回答が1件ありました。該当の生徒に聞き取りを行ったところ、互いのかかわり方の不適切さから思いの行き違いがあったことが分かりました。その状況について保護者にお伝えするとともに、生徒の気持ちを受け止めながら、他者との適切なかかわり方について指導し改善されています。

多くの児童生徒がかかわりながら学習している学校では、人と人のかかわり合いの中で小さなトラブルが生じることはあります。日々の学校生活の中で、友達や教職員、地域の方々とかかわりながら様々な経験を重ね、よりよい人間関係を築いたりしっかりと自分の思いを伝えたりすることができる力を育むことができるように、今後も指導していきます。子どもたちがお互いに認め合い、安心して学校生活を送ることができるよう、学校と家庭で協力していじめを生まない土壌、子どもたちの「心」を育てていきましょう。

